

えいせい

都庁職衛生局支部ニュース 本庁版

2009年10月6日発行

発行責任者 支部長 小野塚洋行

内線63-210 電話03-3349-1501

都労連

人事給与制度改革要求等 8つの諸要求を提出

都労連 早急に諸要求について検討を 都側 労使協議で解決を図っていく

10月1日小委員会交渉を行い、都労連から「2009年度人事給与制度改革要求」、「2009年度島しょ職員の賃金・労働条件改善要求」、「2009年高齢者雇用制度の一層の充実を求める都労連要求」、「2009年度都労連福利厚生事業に関する要求」、「2009年メンタルヘルスケアに関する都労連要求」、「2009年『公益法人等派遣法に基づく派遣制度』の改善要求」等、8つの要求を提出しました。

都労連は、「提出する諸要求は、職場で都政を支え、日夜奮闘している組合員の切実な要求であり大儀あるもの。長年にわたり未解決のものも含め、今年こそ実現を図りたい。都労連要求の背景やその道義性については、今後の協議で大いに主張していきたい」として、要求の実現を強く求めました。

都側は、①人事制度の構築・運用は「職」に基づく厳格な任用を行う、②職員一人ひとりの意欲と能力を最大限引き出す観点から、能力・業績主義や職務給の原則に基づく給与上の処遇を講ずることが重要、③勤務条件の決定は、均衡の原則及び情勢適応の原則に照らし、都民に対する説明責任を果たすことも不可欠、とした上で検討を進めるとしました。また、職員の勤務条件をめぐる都民の視線は、かつてなく厳しく、都民の納得と理解を得られるかという観点からも、慎重な検討が必要。職員の勤務条件については、労使協議で解決を図っていく考えに変わりはないことを表明しました。

これに対し都労連は、「職員一人ひとりの意欲と能力を最大限引き出すためにも、都労連要求は正当性があり、真摯な検討を求める。給与決定にあたって、何よりも重要な原則は『生計費原則』である。都職員の勤務条件を取り巻く情勢は厳しいが、問題は、都側が都職員の果たしている役割をどのように評価しているかである。」と反論しました。

支部ます釣り大会盛大に

9月26日(土)恒例の支部ます釣り大会が、大丹波国際ます釣り場で開催され、57名が参加しました。

好天に恵まれ、子ども達も一緒に初秋の一日を楽しみました。参加者がつり上げ、その場で炭火で焼いたますはまた格別でした。

当初の日程が変更になったため、参加できなくなった方、申し訳ありません。またの参加をお待ちします。



まだ組合に加入していないあなたへ

労働組合は働くあなたを守ります。
困ったときはいつでも電話を下さい。

都労連が人事委員会要請を実施

9月24日都労連は人事委員会要請を行いました。

人事委員会は今年の各政令市の勧告内容について「全てマイナス勧告であり、給料表の引き下げ改定を行う。特別給も民間を上回っており引き下げるものとなっている」と言及。その上で①特別給は、国と同程度の大幅引き下げ(国△0.35月)となれば、0.25月を支給している3月期からも引き下げを行う必要があり、年3回支給についても検討が必要。②住居手当は、支給要件や支給額など国と異なり、国同様に見直すには様々な課題があると認識している。③給与構造・制度改革を進めるには、各給料表の課題に応じた改定を行って行くことが必要で、本年は医療職の給料表について、検討をすすめていると説明しました。

都労連は、住居手当は、他と比較にならないほど高い家賃や通勤圏が広いなど、東京特有の問題があり国の実情と全く違うこと、人事院勧告にある地域別の民間給与との較差の資料では東京がプラス1.39%になっており、都の生活実態、組合員の要求からすればプラスになって然るべき等積極的な勧告を求めました。

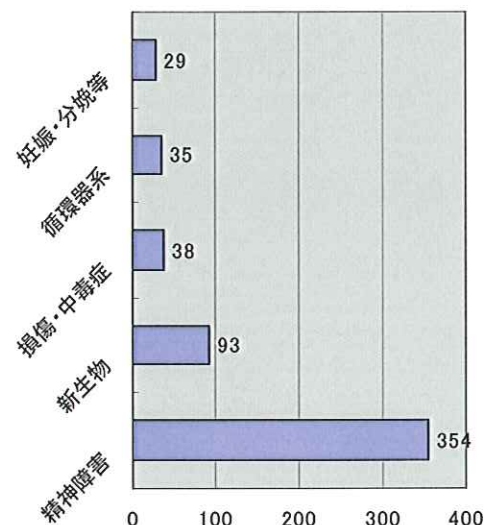
精神障害による病気休暇さらに増！

東京都安全衛生委員会が9月30日に開催され、「平成20年度 安全衛生管理の状況について」が明らかにされました。

「30日以上病気休暇等の理由」は、精神障害が全体の55%を占めて第1位となっています。また、時間外勤務報告書による報告者数は787人(実数)と昨年の514人から273人増加。しかし、そのうち長時間労働面接実施者数は329人(実数)と半数にも満たない状況です。

業務量に見合った人員配置がされていないことがこれらの大きな原因であることは明白です。もう限界との職場の声に応え、都は人員を増やし早急に抜本的な改善

平成21年度 30日以上病気休暇等の理由



都区職員生協 10月のおすすめ品

10月6日(火)販売

お昼休みに支部室(27階南)で販売します。

露地巨峰

数に限りがありますので電話で予約

していただくと確実です。

350g

370円

(組合員以外 390円)

衛生局支部ホームページ <http://www.eiseikyoku-shibu.com/> 御活用下さい